

読者様から質問あり、

「暖かくなってきました、蚊の飛ぶ季節、
防蚊対策は？」

デング熱、ジカ熱、蚊が媒介する病気も報道されています。

ご存知かと思いますが、これらの風邪は今のところ

外国で蚊に刺されて持って帰ってくる病気。

日本にある蚊が媒介する病気は？

そうです日本脳炎です。

発症すればジカ熱、デング熱より重篤です。

長崎、佐賀、熊本、福岡、

豚の抗体保有率はほぼ100%、

日本脳炎ウイルスは普通にその辺にいます。

蚊に刺されなければうつりません。

前置きが長くなりました、

「防蚊対策の話」

日本で問題となるのはヒトスジシマカ

朝から夕方まで吸血しますが、

特に日没前後（夕方）の活動性が高い。

屋内、屋外とも吸血しますが、圧倒的に屋外で刺されることが多い
ようです。

対策

①肌の露出を減らす。

長袖、長ズボン、帽子の着用、サンダルはなし（特に夕方）。

手首、足首、首回りは要注意。

②服は白色系で。

蚊は黒色に近づく習性があります。服は白色系で。

③虫除け剤の使用

虫除け剤、国際的に認められてる虫除け剤で、

これまで日本で承認が降りていたのはディートと呼ばれる成分です。

「ムヒ」等にも普通に入ってます。

ディート、ネットなど検索すると「子供に危険」、とか出て来ます。神経毒、皮膚炎を起こしかねないとのこと。

ただ、ディートが認められて40年ちかく、軽症皮膚炎はさておき重度の副反応は認められておりません。

使用中止になることもなく世界中で使用されております

（日本ではディート12%まで、海外では30%↑も）。

使用上の注意を守っていれば、特に使用に問題ないと思います。

皮膚炎対策として。

- ①日焼け止め、保湿剤の上からつける。
- ②スプレーで直接吹きかけず、ガーゼにつけて塗る
- ③服の上からの使用のみにする。

等でしょうか。

ちょっと朗報

このほど「ディート」以外の虫除け剤が初めて認可されました。

「イカリジン」といいます。

高い虫除け効果があり、これまで「ディート」でみられた報告もなく

小児に対しても使いやすくなっております。

フマキラーから「天使のスキンベープ」という商品です。

私、フマキラーとの利益相反はありません、念のために。

長くなってしまいました。

本日は防蚊対策でした。

最後になりましたが、言うまでもなく、

日本脳炎に関して、一番の予防はワクチンです。

接種漏れの無いよう御願いたします。

最後までお読み頂きありがとうございました。

防蚊対策」、反響あり。

嬉しいことにご質問を頂きましたので追加説明。

「虫除けリング」「虫除けシール」の効果について。

現在蚊にたいして世界的に効果が認められている忌避薬で、日本で使用されているものは、

「ディート」と「イカリジン」の2薬。

「虫除けリング」の成分はユーカリレモンオイル。ユーカリレモンオイルの蚊に対する忌避効果で信用のあるデータは出ておりません。

やれば確実に・・・ではなく、やってみてもいいけど・・・的な感じ。

費用対効果は価値観ですから、

虫除けリング2ヶ入り699円（価格.com調べ）、少しでも蚊にさされないなら700円ぐらい・・・と考えるか、買っても刺されるかもしれないなら、700円で美味しい者食べて免疫力↑、と考えるか。

700円、コンビニでプリン買って帰りそう。

蚊に刺されたあと「リング買ったけば」と後悔する？、ギリギリスタイプ。